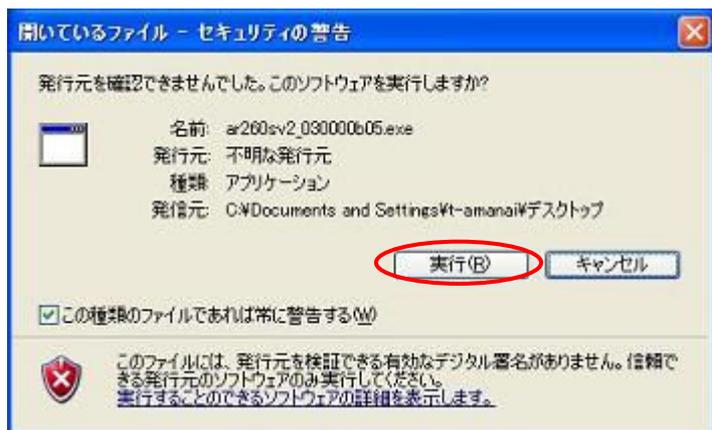


AR260S V2バージョンアップ手順書

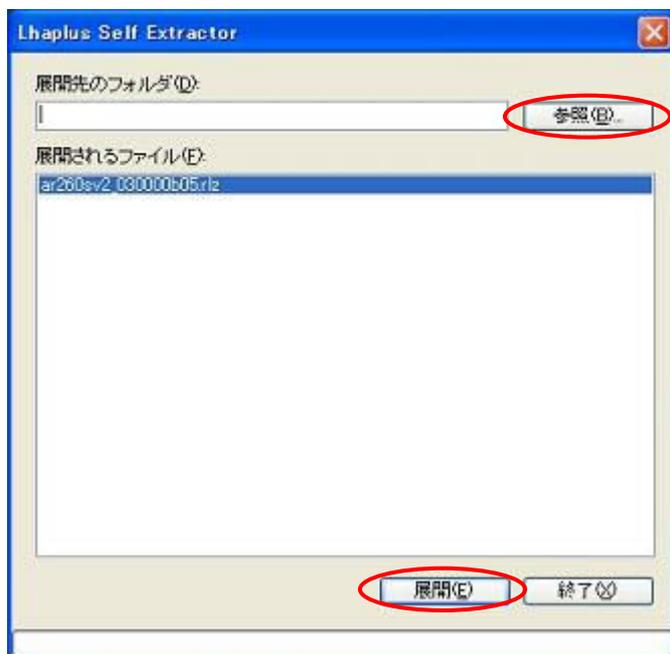
1. 最新のソフトウェアセット(ファームウェアファイルやパッチファイル)を Web ページから入手し、設定用 PC のデスクトップに保存します。

<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/support/index.html>

2. 手順 1 で保存したソフトウェアセット (ar260sv2_030000b05.exe) をダブルクリックし、「実行」ボタンをクリックします。



3. 「参照」ボタンをクリックして展開先のフォルダを指定し、「展開」ボタンをクリックします。



4. 設定用PCをルータのLANポートに接続します。設定用PCのネットワークアドレスをルータと合わせてください。

5. 設定用PCのInternet Explorer*1 を起動し、アドレスに「http:// (AR260S V2のIPアドレス) 」を入力して「移動」をクリックしてください。

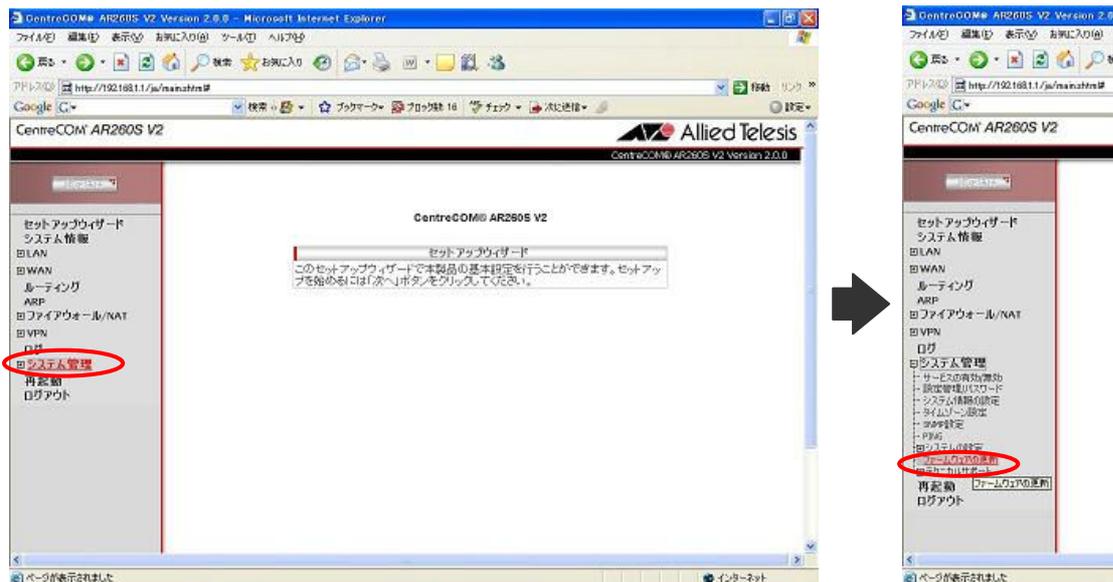


*1 Windows 版の Internet Explorer Ver. 6.0 以上 をご使用ください。

6. 次のダイアログボックスが表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「OK」をクリックしてください。



7. メニューから「システム管理」->「ファームウェアの更新」の順にクリックします。



8. 「参照」ボタンをクリックして、手順3で展開したファームウェアファイルを指定し「開く」ボタンをクリックします。



9. 「ファームウェア更新後、自動的に再起動する」にチェックを入れ、「適用」ボタンをクリックします。



10. ファームウェアインストール中であることを示す画面が表示され、インストール完了と再起動までに必要な時間がカウントダウンされます。カウントダウンが終了するまでしばらくお待ちください。



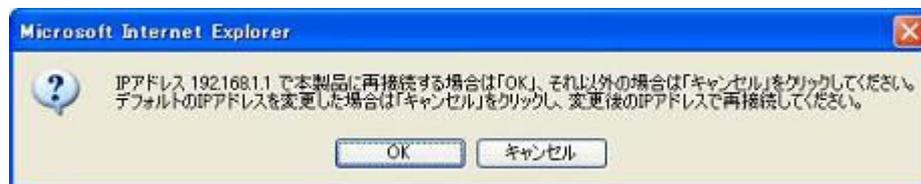
ファームウェア更新中に電源をオフにすることやケーブルの抜き差しはしないでください。

注意

11. カウントダウンが終了すると、以下のダイアログが表示されます。

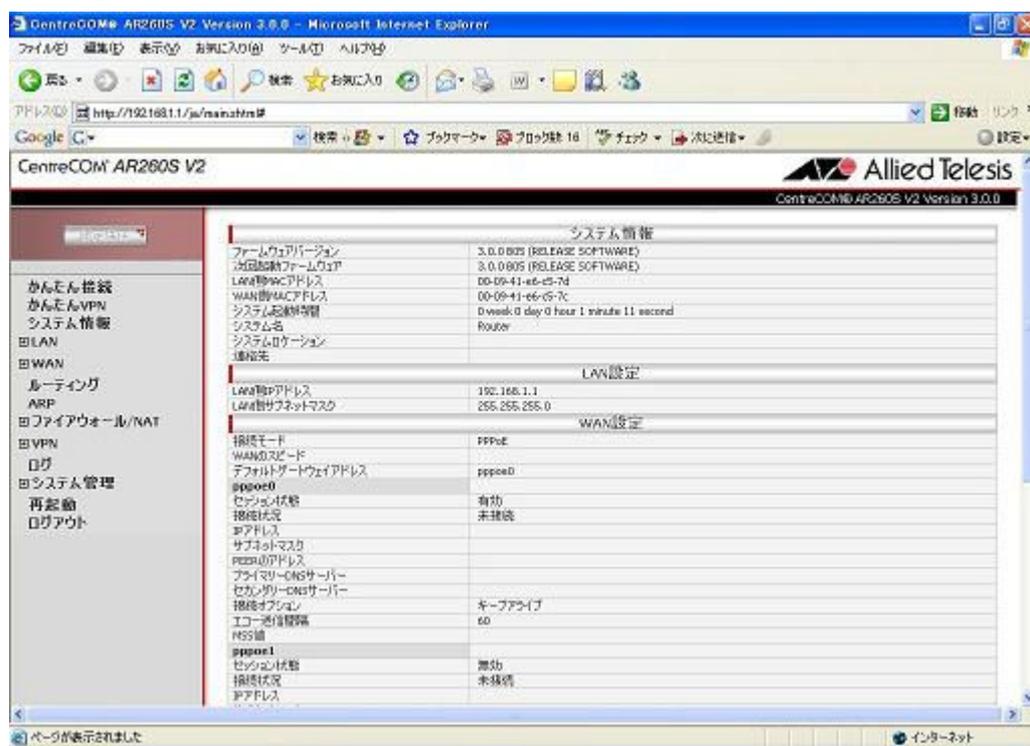
ルータの IP アドレスを変更していない場合は「OK」ボタンをクリックします。「OK」ボタンをクリックした場合は、自動的にルータに再接続されます。

IP アドレスを変更した場合は「キャンセル」ボタンをクリックします。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は、変更後の IP アドレスを指定して手動でルータに再接続する必要があります。



変更後の本製品の IP アドレスが、接続するコンピュータと異なるサブネットになる場合、本製品に接続できなくなります。必要に応じて設定用PCのTCP/IP 設定も変更してください。

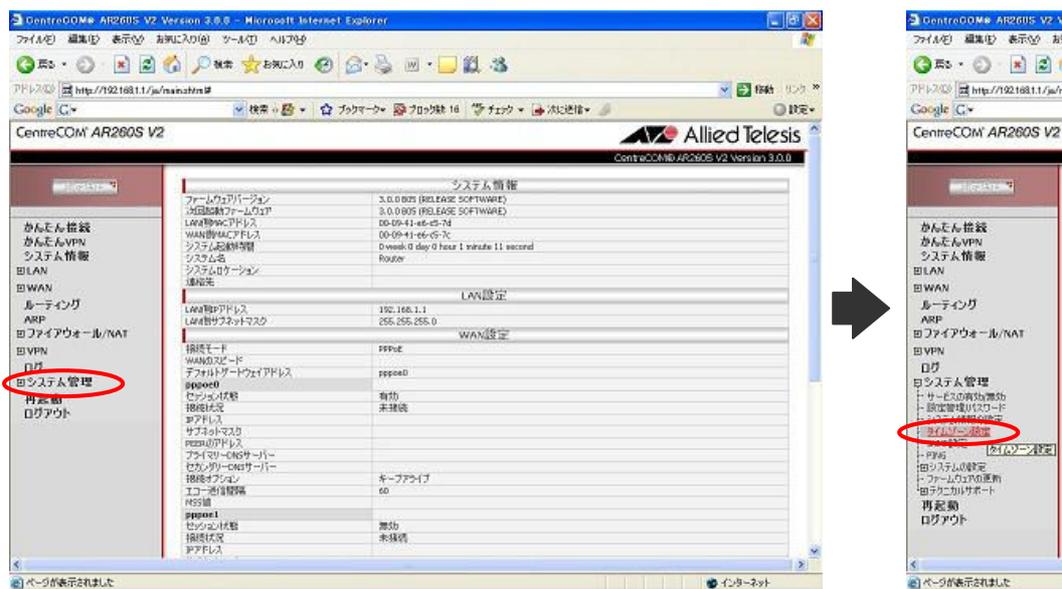
12. 再起動後、以下の画面が表示されます。



本製品に設定した情報は、ファームウェア更新後も引き継がれます。

13. システム時刻を再設定します。

メニューから「システム管理」→「タイムゾーン設定」の順にクリックします。



ログの管理のためには、本製品が正確な時間を保持している必要があります。
本製品を再起動すると、保持時間は「2001-01-01 9:00:00」に戻ります。

14. 各パラメーターを設定し「適用」ボタンをクリックします。

タイムゾーン設定

日付: 2001-01-01 (年-月-日 例:2006-12-31) 時刻: 9:42:53 (時:分:秒)

タイムゾーン: (GMT+09:00) 東京、大阪、札幌、ソウル、ヤクーツ

SNMPサービスの設定

SNMPサーバー-1	SNMPサーバー-2
133.243.238.243	133.243.238.244
SNMPサーバー-3	SNMPサーバー-4
210.173.160.27	210.173.160.57

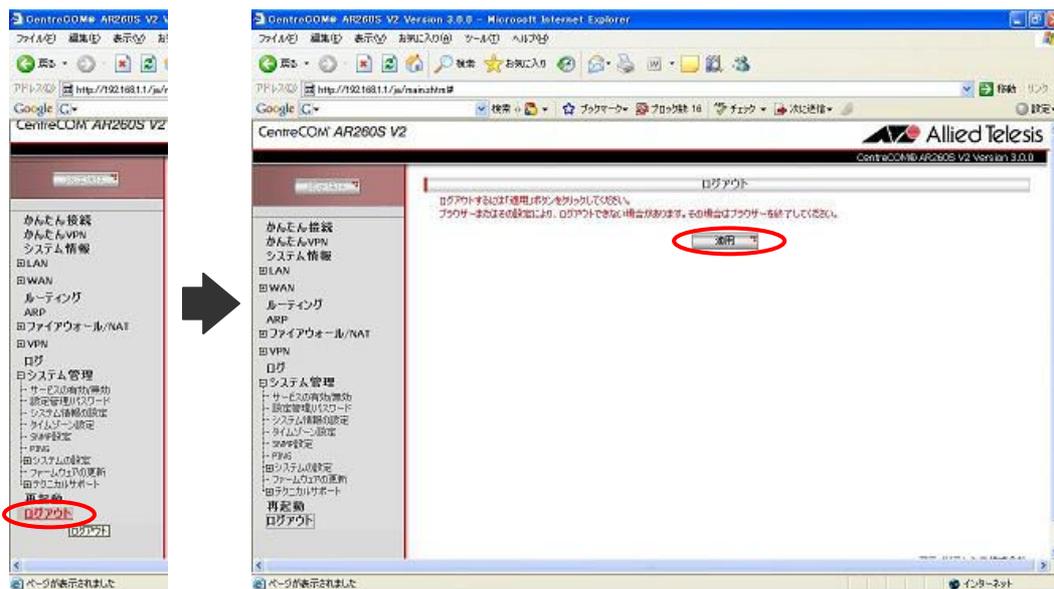
更新間隔: 60 分

送信元IPアドレス: 自動選択 LAN WAN

eth0

適用 ヘルプ

15. 以上で設定は完了です。メニューから「ログアウト」をクリックし、「適用」ボタンをクリックします。



16. 以下のダイアログが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。



17. 以上でバージョンアップ作業は完了です。